

主題：プロビデンス財政援助（慈善事業） 方針 - アラスカ、モンタナおよびオレゴン	ポリシー番号：PSJH RCM 002 AK / MT	
部門： 収益サイクル管理	<input checked="" type="checkbox"/> 新しい <input type="checkbox"/> 改訂 <input type="checkbox"/> 審査	年代: 3/22/2019
エグゼクティブスポンサー： Kimberly Sullivan、SVP チーフ収入サイクル オフィサー	ポリシーの所有者： Lesia Ellis、財務カウンセリングおよび援助	
承認者： PSJH 理事会	実施日： 5/1/2019	

プロビデンスは、すべて、貧困層や脆弱性は、特に人に仕える、思いやり、尊厳、正義、卓越性、整合性、価値によってその使命へのコミットメントと信念によって導かれるカトリック教の非営利医療機関を医療は人間の権利です。それは、哲学と創発的、医学的に必要な医療サービスがそれらを支払う能力に関係なく、私たちが提供地域で容易に利用できる各プロビデンス病院の実践です。

範囲:

このポリシー プロビデンス保健・ アラスカ、プロビデンス健康・ サービス-モンタナ州、アラスカ州、モンタナ州、オレゴン州の州プロビデンス健康・ サービス オレゴン（「摂理」）病院とに適用されますすべて緊急緊急、その他(ただし、実験や調査の例外) アラスカ、モンタナ州とオレゴン州プロビデンス病院が提供する医学的に必要なサービス。このポリシーによって覆われているプロビデンス病院のリストは、設備一覧を覆われている A の展示で見つけることができます。範囲: このポリシー プロビデンス保健・ アラスカ、プロビデンス健康・ サービス-モンタナ州、アラスカ州、モンタナ州、オレゴン州の州プロビデンス健康・ サービス オレゴン（「摂理」）病院とに適用されますすべて緊急緊急、その他(ただし、実験や調査の例外) アラスカ、モンタナ州とオレゴン州プロビデンス病院が提供する医学的に必要なサービス。このポリシーによって覆われているプロビデンス病院のリストは、設備一覧を覆われている A の展示で見つけることができます。

このポリシーは、改正として、1986 年の内国歳入法のセクション 501(r) で一貫した方法で解釈しなければなりません。このような法律の規定とこのポリシーの競合が発生した場合このような法律を制御しなければなりません。

目的:

このポリシーの目的は、公正な非差別的な効果的かつ均一金融支援（慈善医療）の法を確実に完全に支払うか、または医学的に必要な緊急時のことができない対象となる個人、他の病院のサービスはプロビデンス病院によって提供されます。

それはすべての連邦、州、および地方の法律を遵守するこのポリシーの意図です。このポリシーと財政援助プログラムを本所有、リースまたはプロヴィデンスが運営各病院の公式の財政援助（「FAP」）と緊急医療介護政策を構成します。

ポリシー:

プロビデンスは修飾の低所得、無保険に無料または割引の病院サービスを提供して不安定層患者の支払能力サービスは医学的に必要な緊急時、他病院でのケアおよびないへのアクセスの障壁カバレッジの代替ソースが発見されました。患者は、修飾するこのポリシーに記載されている資格要件を満たす必要があります。

差別、関係なく、使用可能な機能と一貫性を (内救急医療と労働法の意味) の緊急医療条件が気にすることがなく、専用の緊急部門とプロビデンス病院は、します。個人が資金援助の対象となるかどうか。

プロビデンス年齢レース色、信条民族宗教国籍配偶セックス、性的指向性同一性または式障害ベテランや軍事の状態に基づいて差別をしないまたはその他の根拠で禁止されています。連邦、州、またはローカル法律援助決定の際。

プロビデンス病院は緊急医療スクリーニング検査と治療を安定化を提供または参照し、このような転送が 42 C.F.R 482.55 に従って適切な場合個人を転送します。プロビデンスでは、行為、入場方法、または債務救急医療の提供を妨げるコレクション活動を許可するなど、緊急時の医療ケアを求めてから個人を阻止する方針を禁止しています。

プロビデンス FAP の専門家対象のリスト: 各プロビデンス病院は医師、医療団体、またはいるし、人は、このポリシーの対象外のサービスを提供する他の専門家のリストを特定します。各プロビデンス病院はこのリストをコピーを要求するすべての患者に提供します。プロバイダーの一覧もありますオンライン プロビデンスのウェブサイトで: www.providence.org.

金融支援資格要件: 資金援助は無保険と被保険者の両方の患者と保証人に利用できるこのような支援は、このポリシーおよび患者に許された利点を支配する連邦および州の法律と一致しています。プロビデンス病院患者の任意のコレクションの努力を監督する前に、プロビデンス病院によって提供されるケアのための一部または全体で使用可能な場合がありますサードパーティ取材の有無を決定する合理的な努力を行います。

資金援助を求めている患者は、標準的な摂理金融支援アプリケーションを完了する必要がある、資格は、その時点で金融の必要性に基づいてされます。合理的な努力は、通知し、金融支援の可用性のプロビデンス病院で患者のアクセス可能な課金領域で、患者の請求明細上入場と放電中に情報を提供することにより患者に行われる口頭通知を認めるなど、大量の入院患者および外来患者エリアにて救急部の看板と同様、支払いの話し合いの中でのウェブサイト。プロビデンスはその記録管理ポリシーに従って資格を決定するための情報を保持します。

経済援助: 患者または保証人に対し、無料であり、摂理省または次の手段によって利用可能な金融支援申請を提出: 患者金融サービスのスタッフまたは事前のアドバイス退院時に援助を要求して、完成したドキュメントの提出郵便、または訪問により www.providence.org, ダウンロードしてドキュメントを完成したアプリケーションを提出します。資金援助を申請する者は、かどうか患者が枯渇または任意のサードパーティ決済ソースの対象ではないのレビューを含む予備審査を与えられます。

各プロビデンス病院しなければならない担当者財務支援アプリケーションを完了し、プロビデンスの金融支援や政府資金からの財政援助のために資格を決定する患者を支援するために利用可能です保険制度は、該当する場合。質問や懸念に対処するため、金融支援アプリケーションの完成を支援する通訳サービスがあります。

患者または保証資金援助は、当事者の利益を下回ると関連する連邦あたり最小 FPL 学習により随時、資格の判断を支持するプロビデンスの十分なドキュメントを提供することを申請する資格がある人と国の規制。

個人の財務状況: 収入、金融資産および患者の費用は、患者さんの個人の財務状況を評価する使用されます。退職を算入しない金融資産または繰延報酬制度の認定を受ける内国歳入コードも非認定課税繰延報酬プラン。もし患者の適格性の決定の金融資産は使用されませんまたは連帯保証人の収入は標準的な中央政府窮乏の 200% 以下で。

所得資格: 所得基準には、連邦貧困レベル (FPL) で無料の資格を決定するために使用可能性があります。またはケアを割引します。詳細については展示物 B を参照してください。

決定および承認: 患者は助成申請書類の提出後 30 日以内 FAP 資格決定の通知を受け取ります。アプリケーション

オンが受信されると、特別なコレクション努力は、裁決書の交付を患者に送信されるまで保留になります。プロビデンスは病院と考えている情報に基づいて援助のための適格性の決定を作るかは、不正確または信頼性の低いです。

紛争解決: 患者は、プロビデンス拒否の通知の受領後 30 日以内に関連するその他のドキュメントを提供することによって資金援助の資格決定をアピールすることがあります。すべての控訴を見直そうし、レビューを肯定、否定場合、書面による通知が必要と法律に従いに保証人と健康の国務省に送信されます。上告プロセスはプロビデンスで拒否の受領後 10 日以内に締結されます。PH・S 地域の事業所に、私書箱 3268、ポートランド、OR 97208-3395 アピールを送るかもしれません。

推定チャリティー: プロビデンス完全な財政援助アプリケーション以外の手段によるを自分のアカウント残高に慈善の調整のための患者承認すること。そのような決定は、家庭用に基づいて公開金融やその他レコード、家計所得に限定されないを含む支払能力が評価される業界で認められた財務評価ツールを使用して推定に基づいて行われますが、サイズクレジットカードとお支払い履歴。

その他の特別の事情: FPL 修飾プログラム メディケイドなどや他の低所得者支援の政府主催のプログラムの対象となる患者は、困窮すると考えられます。したがって、プログラムの支払いを拒否し患者に請求料金を考えると、このような患者は財政援助の対象となります。非償還請求から生じる患者の口座残高は、完全チャリティー償却の対象となります。対象として具体的に含まれている料金は、次のように関連します。

- 入院拒否の滞在
- 入院患者の介護日数を拒否しました
- 対象外サービス
- 事前許可要求拒否
- 報道範囲の制限による拒否

破局的な医療費: プロビデンスでその ' の裁量により、破局的な医療費が発生した場合の慈善団体を与えることができます。これらの患者は、個別に処理されます。

緊急時: 破局的な費用の援助とは関係なく、国または州の緊急時にプロビデンスの裁量で財政援助を利用できる場合があります。

すべて患者対象の支援料金制限: 総料金の「通常ご請求金額」(AGB) 割合以上個人的に担当する援助上記に示すカテゴリのいずれかにない患者下記に定義します。

合理的な支払いプラン: 患者が部分的な金融支援を承認、差引残高はいまだに一度プロビデンスは支払計画協定をネゴシエートします。患者のまたは家族の毎月の収入、患者が彼らの財政援助のアプリケーションに記載されている必須の生活費のための控除を除く 10% 以上ではない毎月の支払いの合理的な支払計画で構成します。

課金とコレクション: コレクション、呼ばれる可能性がある場合利用可能な割引の適用後の患者または保証人が支払うべき未払い残高。未払い残高のコレクションの努力は、FAP 資格の最終決定を保留停止します。プロビデンスの実行、許可する、または許可に先立って、特別コレクション操作を実行するコレクションの機関はない: 患者該当金融支援その他のかどうかを判断するための合理的な努力を行う (、) または (b) 最初の患者後 120 日間ステートメントが送信されます。プロビデンスの請求・回収の実践に関する患者によって返済額の情報、プロビデンス病院のポリシーを利用可能なを参照してください、または各プロビデンス病院の受付で無料:
www.providence.org.

患者への返金：患者または保証人サービスのための支払いをしました、その後無料や割引の対象であると判断、任意支払い関連 FAP 対象中にこれらのサービスに支払い義務を超える期間が州の規制に従って返金します。

アニュアル レビュー：この摂理資金援助 (チャリティー気) ポリシーは年間ベースで指定された収益サイクル リーダーシップによって審査されます。

例外：

上記の範囲を参照してください。

定義：

この方針の目的のために、以下の定義と要件が適用されます。

1. 連邦貧困レベル (FPL): FPL 貧困ガイドラインによって、アメリカ合衆国の保健社会福祉省の連邦登録で定期的に更新されずを意味します。
2. 一般的に金額請求 (AGB): 健康保険を持っている患者に救急、その他の医学的に必要なケアは AGB としてこのポリシーで言及の一般に請求金額。プロビデンスは、メディケアの下で許可の主張に基づいている固定割合で任意の緊急時や医学的に必要なケアのための病院の総料金を乗じて各プロビデンス病院の該当する AGB 割合を決定します。AGB パーセンテージの詳細情報シート各プロビデンス病院によって使用され、計算方法は、次の web サイトにアクセスして得ることが: www.providence.org またはコピーを要求する 1-866-747-2455 を呼び出すことによって。
3. 特別コレクションアクション (ECA): ECAs は、法的または司法プロセスを必要とするそれらの操作を含む別のパーティに負債を販売または、あるいは事務局の信用機関に不利な情報をレポートとして定義されます。この目的のための法的または司法プロセスを必要とするアクションは、先取特権;不動産の抵当流れ 添付ファイルまたは銀行口座またはその他の個人財産の差押え個人に対して民事訴訟の開始アクションが原因で個人の逮捕;アクションが原因で本体添付の対象とする個人賃金の差し押さえ。

参考文献：

内国税収入コード セクション 501(r);26 化学消防 1.501(r)(1)-1.501(r)(7)
救急医療と労働法 (EMTALA)、42 USC の 1395dd
42 C. 482.55 と 413.89
アメリカ病院協会のチャリティーガイドライン
無保険ガイドラインへのプロビデンスセントジョセフヘルスコミットメント
医療機関払い戻しマニュアル、パート I、第 3 章、セクション 312

図 A - 対象施設リスト

Providence Hospitals in Alaska	
Providence Alaska Medical Center	
Providence Hospitals in Montana	
St. Patrick Hospital	Providence St. Joseph Medical Center

展示物 B - アラスカ、モンタナおよびオレゴンのプロビデンス病院のための所得資格

もし...	それから...
家族サイズの調整後、年次家族の収入が現在の FPL ガイドラインの 300% 以下	患者は、経済的に困窮する決定され、患者の責任額助成 100% 償却の対象します。
301 ~ 350%、現在 FP ガイドラインの年次家族の収入の家族サイズの調整後は	患者は患者の責任額の元の充満からの 75% の割引の対象となります。
家族の年収は、家族サイズの調整後された場合、は 350% 以下に FPL と患者サービスのための家族サイズの調整後、その年次家族収入の 20% を超える前の 12 ヶ月でプロビデンス病院で医療費を支出しました。このポリシーの対象と	患者は患者の責任額 100% 慈善事業の利益の対象となります。